

BioJapan2023

横浜・川崎パビリオン会場設営
業務委託

公募要領

【公募期間】

2023年6月14日(水)～2023年7月14日(金) 16:00

【提案書提出締切日】

2023年7月14日(金) 16:00 必着 *郵送可

【提案書の説明】

2023年7月18日(火)午後、横浜バイオ産業センターにおいて提案内容の説明をおこなっていただきます(説明:10分、質疑応答:10分)。
提案書受領後に集合時間をご連絡いたします。

2023年6月

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

提案書作成要領(仕様書)

1 委託業務の概要

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団(以下、「木原財団」という。)、横浜市、川崎市(公益財団法人川崎市産業財団)は、企業の販路開拓を支援し、また、バイオ産業振興の取組みを国内外へ広くPRするため、BioJapan 2023 へ「横浜・川崎パビリオン」を共同出展します。

出展にあたり必要となる以下の業務につき、公募型プロポーザル方式により受託候補者を選定します。

- (1)横浜・川崎パビリオンのレイアウトデザイン
- (2)横浜・川崎パビリオンの設営・撤去及びこれに係る各種工事
- (3)横浜・川崎パビリオンにおいて使用する備品等のレンタル

2 BioJapan 2023 の概要

(1)会期:2023年10月11日(水)~2023年10月13日(金) 10:00~17:00

(2)場所:パシフィコ横浜 展示ホール(神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

(3)設営:2023年10月9日(月)~10月10日(火)

* 展示物搬入のため、パネル掲示壁と展示台セットの設営は10日(火)14:00迄に完了させるものとします。

* 出展者の持ち込むパネルをチェーンや両面テープにて掲示する作業もお願いします。

持ち込み時間 10日(火)14:00~、11日(水)9:00~10:30

(4)撤去:2023年10月13日(金) 17:00~21:00

送電停止 17:00、車両乗り入れ可能 18:00~21:00

(5)公式サイト:<https://jcd-expo.jp/ja/> *必ずご一読ください。

※上記の設営・撤去時間は、変更となる場合がありますのでご了承ください。

3 応募対象者

応募締切日に、横浜市内に本店を登記している企業、もしくは、横浜市内に支店等を開設している企業。

4 業務内容

(1) 横浜・川崎パビリオン内で実施する内容

ア 木原財団、横浜市、川崎市、企業によるパネル掲示壁と展示台を利用した、パネル及びサンプルの展示

イ パネル掲示台前および商談スペースでの商談

(2) 横浜・川崎パビリオン内には以下のものを含むこととします。

項目	規格、数量等	備考
パビリオン面積	135 m ² (15 小間)	6m×22.5m
電源コンセント	30 か所程度	設置する展示台は後日指示します。
受付	1 箇所	ハイチェアー2 脚 電源コンセント 壁掛け時計
パネル掲示壁と展示台(注)	パネル壁と展示台及び椅子 30 セット	持ち込むパネルサイズは A0 程度です。 パネル壁と展示台の間に人が立てるシステムセット。 椅子は展示台の高さに合わせた丸椅子もしくはハイチェアー。
ストックルーム	長さ 3m×幅 2m×高さ 2.7m程度を 1 箇所 (その他、デザイン上スペースが余ればストックルームをもう 1 箇所)	場所はパビリオン受付裏としてください。掃除用具を準備してください。
商談スペース	1 テーブル(6 席)	パーテーション等で区切られたスペースとしてください。(外から利用状況が見える程度の仕切り)
パビリオン内の案内図(案内板)		設置場所: 受付横 等
パビリオン内備品	カタログスタンド 3 台 バッグホルダー 5 台 アルコール噴霧器 2 台 ゴミ箱 3 個	アルコール噴霧器は自立型の自動ディスプレイペンサーとします。

(注) パネル壁及び展示台(展示品、パソコン、資料等を置けるスペース)について

- ・パネル壁及び展示台の組立、運搬、撤去を含みます。
- ・展示台 1 台につきパネル壁 1 枚をセットと考えます。
- ・パネル壁の掲示面と展示台の間の説明員が立つスペースは、1 パネル・台あたり約 55cmは確保してください。
- ・パビリオン内の設置箇所を平面図に明記してください。
- ・展示台の奥行きは 50cm 程度のスペースを確保してください。

- ・展示台下は収納スペースとしてください。引き戸は不要です。
- ・持込む電気機器の使用容量は1 掲示台あたり 500W程度とお考えください。一部、それを超える容量のブースもありますが、各ブースの電源配置と使用容量は決定次第に情報提供します。

(3) 企業・団体が展示しやすく、商品説明を行いやすいデザインやブース配置となるよう配慮したデザインとします。かつ、説明者と来場者との質疑応答により他の来場者の妨げにならないようにするなど、来場者が快適に見学できるよう配慮したデザインとします。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策は特に講じませんが、デザインや施工については、以下のガイドライン参照してください。一般社団法人日本展示会協会が公表している「展示会感染拡大予防ガイドライン」

<https://www.nittenkyo.ne.jp/caution-jp/327>

(5) 国際的な展示会のため、案内板や各種看板は一部英語併記とします。

(6) メインのサインには全体のデザイン性を損なわない範囲で、次の共同出展4 団体のロゴマークを入れてください。



(7) パネル及び展示台の内訳は以下のとおりとします。

ア 神奈川県内企業ゾーン 11 セット(1 セット×11)

イ 川崎・殿町ゾーン 6 セット(1 セット×4、2 セット×1)

ウ LIP. 横浜ゾーン 13 セット(1 セット×11、2 セット×1)

- ・ゾーン別に分かれていることが来場者に分かるように、社名板やカーペットなどで色分けをしてください。また、グループを示すサインを設けてください。

(グループを示すサインには、ロゴを入れていただく等の依頼をすることがあります)

- ・全 30 セット、展示台の後ろに人が立てるスペースを確保してください。

(8) 展示に必要とする備品、消耗品等の調達は、本業務の中に含めることとします。具体的には、基礎壁面、カーペット、テーブル、椅子、照明用ライト、カタログスタンド 3 台、バッグホ

ルダー5台、アルコールディスペンサー2台、ゴミ箱3個です。

(9) 横浜・川崎パビリオンの位置等を考慮し、より多くの集客を可能とするデザインを提案してください。展示セット全30セット、できるだけ通路側を向くように並べ方の配慮もお願いします。

(横浜・川崎パビリオンの位置は未決定の為、BioJapan2022の位置を参考にしてください。)

(10) 電気工事、電気使用料は、本委託業務に含めることとします。(昨年の電力供給は25kwでした。)

(11) 木原財団、横浜市、川崎市(殿町)のパネル、パンフレット等の配送を本委託業務に含みます。会期前に3ヶ所からそれぞれの荷物をピックアップして搬入し、会期終了後には会場から各機関へ配送してください。

昨年はA0パネル12枚、カタログスタンド1台、ダンボール(450×320×240)20箱でした。なお企業分については、各社で搬入します。

(12) 横浜・川崎パビリオン解体・撤去にともない、資材等を廃棄する場合には、廃棄物の処理を本委託に含めることとします。本委託受託者を排出事業者とし、廃棄物処理法及び関連法規を遵守のうえ、適正に処理してください。(出展者持込み物の廃棄はありません。)

(13) 上記に記載のない事項については、提案事項とします。

(注) 大型モニターやプロジェクターを用いたプレゼンテーションスペースは設けません。

5 業務価格(上限)

業務価格の上限は、4,000千円(税込)です。なお、提案書提出時には参考見積書を提出するものとします。

参考見積書作成の際は、内容(項目別明細)・数量・単価・内容別金額・項目別金額・運送料・撤去料・合計金額、消費税、キャンセルポリシーを明記してください。

6 質問書(様式1)の提出

本要領等の内容について疑義のある場合は、次により質問書の提出をお願いします。質問内容及び回答については、木原財団ホームページ(<https://www.kihara.or.jp>)に掲載します。なお、質問事項のない場合は、質問書の提出は不要です。

(1) 提出期限 2023年6月21日(水) 17時まで

(2) 提出先 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当 渡部

(3) 提出方法 ファクシミリ又は電子メールによる。

FAX 045-502-9810 E-mail biblio@kihara.or.jp

※電子メールによる場合は、記載事項を満たしていれば、様式は問いません。

(4)回答方法 回答は、2023年6月26日(月)までに木原財団ホームページに掲載します。

7 応募票(様式2)の提出

プロポーザルへの参加については、以下の通り応募票を提出してください。

(1)提出期限 2023年7月3日(月)17時まで

(2)提出先 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当 渡部

(3)提出方法 ファクシミリ又は電子メールによる

FAX 045-502-9810 E-mail biblio@kihara.or.jp

※電子メールによる場合のファイル形式は問いません。

8 提案書の提出

(1)提出書類

ア 下記に示した内容を含む企画提案書(4部)

(ア)横浜・川崎パビリオンレイアウト平面図(カラー、サイズを明記)

(イ)横浜・川崎パビリオン立面図(カラー、4方向からのもの、サイズを明記)

(ウ)電気・照明配置図

(エ)パース図(カラー)

(オ)本委託業務を実施するにあたっての体制図

(カ)スケジュール

(キ)会社案内

(ク)同様の施工実績 過去3年間3例以上(カラー)

イ 参考見積書(1部、項番5 業務価格を参照のこと)

ウ 過去2年分の財務諸表(1セット)

エ 登記事項証明書(提出日より3ヶ月以内に発行されたもの、コピー可)(1部)

(2)提出締切日

2023年7月14日(金) 16:00 (必着)

※郵送可。持参する場合は、土日・祝日を除く9:30~16:00

(3)提案説明について

2023年7月18日(火)午後、木原財団において、提出いただいた資料のみを用いて提案内容の説明をおこなっていただきます(説明:10分、質疑応答:10分)。

提案書受領後に当日の集合時間をご連絡いたします。

※webを活用した審査会に変更する場合があります。

(4) 提出場所

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当 渡部
〒230-0045
神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-6 横浜バイオ産業センター
TEL 045-502-4810 FAX 045-502-9810

9 提案内容の評価基準

木原財団の業者選定委員会において、パビリオンのデザイン性、出展者の展示のしやすさ、来場者への訴求力、業務内容の理解度、スケジュール進行などを審査し、受託候補者を決定します。

評価項目	評価の視点	配点
1 提案内容の妥当性や実現性	[来場者の視点から] ・パビリオン全体が一体となって存在感をアピールできるか ・来場者の目を引くデザインとなっているか ・訪れやすいか、パビリオン内、ブース間を移動しやすいかなど	10
	[出展者の視点から] ・企業、団体が展示しやすいデザインやブース配置となっているか ・出展者と来場者が商談を行いやすいデザインやブース配置となっているか ・出展企業の企業 PR、イメージ向上につながるデザインかなど	10
	[パビリオン設置者の視点から] ・横浜、川崎の魅力をアピールできるデザインとなっているか ・近年のパビリオン設置におけるトレンドを押さえたパビリオンとなっているか	8
2 業務実績等	・同種、同類業務の十分な実績があるか ・財務内容の安全性、健全性の評価	5
3 見積もり内容の妥当性	提案内容に対して見積もり内容は妥当か	5
4 仕様、スケジュール他	業務内容をよく把握し、提案作成要領(仕様書)を満たした提案になっているか	5
	無理のないスケジュールとなっているか	5
6 その他	・横浜市内に主たる事務所または事業所を有する「市内中小企業者」であるか	2
合計点		50

※評価点の合計が、総合計点の 60%に満たない場合は評価対象となりません。

※評価点が高点の場合は、評価項目 1 の得点が高い提案書を採用します。さらに同点の場合は、評価項目 2 の得点が高い提案書を採用します。

10 その他

- (1) 提案書の作成及び提出等に係る費用は、提案者の負担とします。
- (2) 無効となるプロポーザル
 - ア 提案書の提出方法、提出期限、応募対象者に適合しないもの
 - イ 公募要領に記載した条件に適合しないもの
 - ウ 虚偽の内容が記載されているもの
 - エ その他、木原財団において不適切と判断するもの
- (3) 手続きにおいて使用する言語及び通貨
 - ア 言語 日本語
 - イ 通貨 日本国通貨
- (4) 契約書作成の要否
要する。
- (5) プロポーザルの取扱い
 - ア 提出されたプロポーザルは、受託者の特定以外に提出者に無断で使用しません。
 - イ 提出された書類は、プロポーザルの特定を行うために必要な範囲で複製を行うことがあります。
 - ウ 書類提出後、木原財団の判断により、補足資料の提出を求めることがあります。
 - エ 提出された書類は、返却しません。
- (6) その他
 - ア プロポーザルは、受託候補者の選定を目的に実施するものであり、契約後の業務においては、必ずしも提案内容に沿って実施するものではありません。
 - イ 選定された応募者とは、後日、予定業務価格の範囲内で業務委託契約を締結します。
なお、業務委託条件・仕様等は、契約段階において修正を行うことがあります。
 - ウ 契約締結後、受託者の責めに帰すべき理由により履行期間内に契約を完了することができない場合においては、損害金の支払いを請求します。

11 選定結果の通知

2023年7月21日(金)までに、各応募者に対して書面で採否を発送します。

12 担当部署

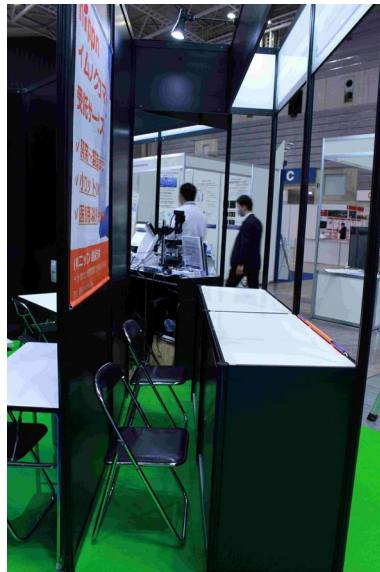
公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当: 渡部

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-6 横浜バイオ産業センター

TEL 045-502-4810 FAX 045-502-9810 E-mail: biblio@kihara.or.jp

参考資料

バイオジャパン 2021 神奈川・横浜・川崎パビリオン



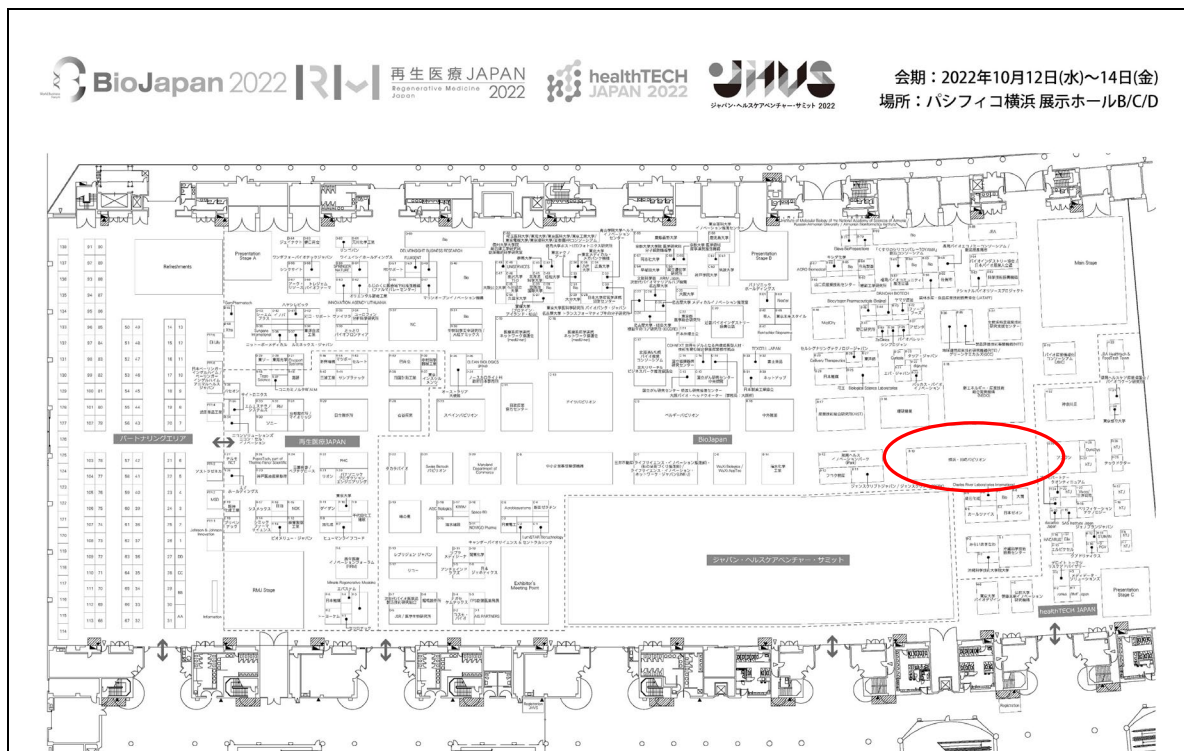
バイオジャパン 2022 神奈川・横浜・川崎パビリオン



バイオジャパン 2022 出展者からのご意見(抜粋)

- ・通路に面した展示ブースで集客が見込めた。
- ・凝ったデザインで目立っていた。
- ・合理的なレイアウトでとても使いやすかった。

バイオジャパン 2022 の会場全体レイアウト (横浜・川崎パビリオン B-10)



過去の質問例

Q. ロゴデータを支給してください。

A. 契約時にロゴデータをお渡しいたします。

ご提案時はアタリのデータをご使用ください。正式なロゴデータでない場合でも審査が不利になることはありません。

Q. アンケート配布はどのようにおこなうか。

A. パビリオンとして来場者へのアンケート依頼は行いません。

Q. 上部サインの表記は。またグループサインとは。

A. 上部サインは「横浜・川崎パビリオン」の日本語もしくは英語表記でデザインください。グループサインは3ゾーンを示すサインとなります。

Q. 県内企業ゾーン、川崎・殿町ゾーン、LIP. 横浜ゾーンの優先順位は。

A. パビリオン内で優先順位はありません。

Q. 前回のブースレイアウトについての課題は。

A. ブース出展社から高評価をいただきましたが、「隣のブースの説明員がでてくると展示台をふさがれてしまうレイアウトだった」「通路に対してブースが斜めに配置されていたので、見えづらい角度があった」などのご意見をいただいておりますが、パビリオン面積に対するシステムパネルブース設置数の多さをかんがみて、やむを得ないものと考えています。

Q. バッグホルダーとは具体的に何を指すのか。

A. 以下と類似の形状のものを想定しています。カタログ等を入れるためのバッグをかけておいて、来場者に自由におとりいただくことを想定しています。



Q. 企画提案書のサイズに規定はあるか。

A. 用紙サイズの指定はありません。

Q. 提案説明でパワーポイント等を用いたプレゼンテーションは可能か。

A. 機材を用いての説明は不可とします。ご提出いただいた提案書をもってご説明ください。

Q. 今年のテーマカラーはあるか。

A. 指定はありません。提案事項として評価させていただきます。

Q. パネルのデータは共有してもらえるか。

A. ご提案時はアタリのデータをご使用ください。

以上